

■平成 24 年度 第 3 回教育研究会議議事録

1. 日 時 平成 24 年 6 月 26 日(火) 10 時 40 分～12 時 00 分

2. 場 所 学術交流会館 特別会議室

3. 出席者

奥野学長（議長）

安保理事、村田理事、今井理事

遠藤委員、中辻委員、川越委員

池田工学研究科長、小崎生命環境科学研究科長、前川理学系研究科長、松川経済学研究科長、萩原人間社会学研究科長、高見沢看護学研究科長、高畑総合リハビリテーション学研究科長、辻現代システム科学域長、伊藤工学域長、高辻地域保健学域長、高橋高等教育推進機構長、寺迫国際交流推進機構長、竹内学生センター長、吉田第 1 学群長、石井第 2 学群長、奥田第 3 学群長、山本第 4 学群長

<オブザーバー>

辻田理事、長澤理事

[審議事項]

1. 「平成 23 事業年度にかかる業務の実績に関する報告書」について

中期計画第 2 期の初年度である平成 23 年度の重点的な取り組みについて、新学域体制への移行及び全学組織の見直し、教育・研究の質の向上、学士課程教育の充実、地域の活性化を目指した地域貢献、自立的な収支構造を目指した経営戦略の推進、国際交流事業の積極的展開、戦略的な広報活動とブランド力の強化、大学と高専との連携による人材育成の強化等について、実績報告がなされた。平成 23 年度計画に対する自己点検・評価については、16 項目中 13 項目が年度計画を順調に実施し、地域貢献に関する項目では 2 項目が年度計画を上回って実施、教職員組織の運営に関する項目は年度計画を十分に実施できていない旨説明があった。

以上の報告について、平成 24 年 6 月 29 日開催予定の役員会までに資料中の誤記を訂正することとし、審議の上、了承された。

2. 教員業績評価実施規程の改正について

教員業績評価実施規程の実施にあたり、必要な事項を定めた教員業績評価実施要項の手続きと一体的に規定するなど、必要な条文を整理して当該規程の一部として定める旨、審議の上、了承された。実施規程と実施要項を一本化して整理することが目的であり、内容自体にはほぼ変更は無い。また、評価実施単位に係る経過措置を平成 24 年度評価においても実施することとし、附則の改正を

行う旨、審議の上、了承された。

[報告事項]

1. 大阪府市統合本部会議資料について

平成 24 年 6 月 19 日(火)に開催された第 14 回大阪府市統合本部会議の資料に基づき、当該会議において議論された、大阪における今後の大学の基本的方向性について、報告があった。

2. リーディング大学院の応募について

デザイン型環境リーダー学位プログラム～産学協同「デザイン型」イノベーターリーダー要請～に申請を行う旨、報告があった。

3. JST 次世代科学者育成プログラムの採択について

JST が公募する「次世代科学者育成プログラム」に応募し、採択された旨、報告があった。このプログラムは、本学の持つ教育・研究の成果、ノウハウや研究施設などを活用し、理数系に高い意欲・能力を有する小中学生を対象とした新たな教育プログラムを開発・実施する取組みである。

4. 平成 24 年度インセンティブ事業の見直しについて

大阪府立大学におけるインセンティブ事業の見直しを行い、「若手研究者シーズ育成事業」「異分野研究シーズ発掘・連携促進・融合領域創成支援事業」「キーパーソンプロジェクト」について募集する旨、報告があった。

5. 平成 24 年度外部資金等獲得優秀者表彰式について

外部資金等の獲得を一層推進するため、多額の資金獲得に尽力した教職員を表彰する旨、報告があった。

6. 平成 24 年度第 1 回教育運営会議概要について

報告事項として、平成 24 年 5 月 15 日（火）に開催された第 1 回教育運営会議の議事概要が提出された。

7. 平成 24 年度第 1 回国際交流会議概要について

報告事項として、平成 24 年 4 月 25 日（水）に開催された第 1 回国際交流会議の議事概要が提出された。

8. 平成 24 年度第 1 回外国人留学生委員会概要について

報告事項として、平成 24 年 5 月 30 日（水）に開催された第 1 回教育運営会議外国人留学生委員会の議事概要が提出された。

9. 「大学改革実行プラン ～社会の改革のエンジンとなる大学づくり～」(平成 24 年 6 月文部科学省)
について

文部科学省が作成した、「大学改革実行プラン～社会の改革のエンジンとなる大学づくり～」の資料に関して、報告があった。

資料の主な内容は、以下の通りである。

○激しく変化する社会における大学の機能の再構築

- ・ 大学教育の質的転換と大学入試改革
- ・ グローバル化に対応した人材育成
 - 地域再生の核となる大学づくり (COC (Center of Community) 構想)
- ・ 研究力強化：世界的な研究結果とイノベーションの創出

○大学の機能の再構築のための大学ガバナンスの充実・強化

- ・ 公立大学改革
- ・ 大学改革を促すシステム・基盤整備
- ・ 財政基盤の確立とメリハリある資金配分の実施
- ・ 大学の質保証の徹底推進

以上